

# 保育の才三

司會

お茶の水女子大学

津守 真

出席者

東京家政大学付属  
みどりが丘幼稚園

川崎 千束

柏木幼稚園

原田 春子

阿部幼稚園

三浦 光代

城東幼稚園

渡辺 京子

お茶の水女子大学  
付属幼稚園

及川 ふみ

堀合 文子

関 治 子

石黒 京子

守 永英子

津守 最近、三才児の保育が大分あちこちの幼稚園で始められましたが、三才児の

保育には、四、五才児の保育とは異なるいろいろな問題があると思います。本日お集

りいただいた先生方には、その問題について、本誌の昨年十一月号に書いていただき

ましたが、三才児も学年末になり四才児へと移っていきます。そのときにあたって、

本年の反省をも含めて、さらにくわしく、三才児の保育についてご意見をお聞かせい

ただきたいと思えます。それでは、最初に、ここにお集りの先生方の幼稚園では、三才

児をどうという組編成の中で保育しておられますか。

川崎 現在、私どもの幼稚園には、三才児はおりませんが、三、四年前に、三才児を

五、六人、四才児と混合編成でやったことがございます。

三浦 私どものところは、今、四才児二十八名のところに三才児が十一名おります。

来年からは、ゆうぎ室にいたてをお

いて、三才児を別にしようという計画しておりますが。

渡辺 城東幼稚園では、昨年度初めて三才児を入れました。三才児と四才児と混ぜ

た組と、五才児、四才児、三才児と全部の年齢を混ぜた混合組とあり、私はその混合

組をもっておりません。組の人数の割合は五才児十一名、四才児四名、三才児七名です。

もう一組の方は、四才児十六名、三才児七名となっております。

津守 公立の幼稚園で三年保育をやっておられるところは、まだ少ないようですね。

渡辺 中央区には二、三あるようです。定員などの関係上私どもは、このような組編成をしておりませんが。

堀合 お茶の水では、三才児の組は二組あって、人数は十五名ずつ、男と女は半々ずつです。組は生れ月で早く生れた人と、

おそく生れた人と十五人ずつ分けております。今日出席の者は、三才児の保育の経験

をしたものと、現にしているものだけではないです。

原田 私どものところでは、四才児三十余名の組に三才児四名を入れております。

津守 先生方の幼稚園のご様子をうかがってみると、同じ三才児でも随分行き方が違っておりますね。

三才児をどのように迎え入れるか

津守 それでは、三才児の保育でとくに重要なことは、入園のときに迎え入れる態度だと思えますが、三才児を迎えるに当たりの準備、先生の心構えの面、環境設定の面などについてお話し下さいませんか。

渡辺 できるだけ家庭的なふんいきをつくり、子どもに家庭の延長という安心感を与えたいと思えました。先生の態度もやさしく、やわらかく、おかあさん、おねえさんらしい先生になりたいと気をつけてまい

りました。

堀合 四、五才児に接するより一層そのことに心がけねばならないと思います。

津守 環境の一つとしての先生が、子どもに安定感を与えるようなものでなければならぬということですね。

及川 設備などの面でも同じことがいえるでしょうね。

渡辺 家庭的なふんいきを出すように、ままごとなど工夫いたしました。

及川 今ままごとのお話がありました。が、三才児は、たたみの上などにすわってあそぶ時間が多いのじゃありませんか。

堀合 そうですね。そのため、できるだけ机などをのけて、部屋全体を広く扱いました。

川崎 三才児は休息の面から、たたみの部屋など、あった方がよいでしょうか。

堀合 とくにたたみを使わなくても、どこでもひろびろと清潔にしておいて、自由にねころんだりできるように、環境をとと

のえておけばよいのではないのでしょうか。

原田 小さい人たちが、うとうとしたときに休める場所があり、またそのふんいきにしてあげたいですね。眠いのに一瞬懸命目をこすってあいていますけど、おひるねをしてもよい気持にしてあげたいと思っています。

及川 三才児は人数が少ないから身体が小さいからといって、小さい部屋ではだめで、むしろ部屋だけで、ゆうぎなどでもできるくらい、じゅうぶんな部屋がほしいですね。

原田 その点では、私どもは、ゆうぎ室そのものが三才児の保育室にあてられているので、とても活動範囲は広く使えます。

川崎 保育時間は三才児はどうなのでしょう。

原田 三才児だからといって特別早く帰すのは、家庭の希望などもあってむずかしいようで、やはり、四才児といっしょでしょうね。

及川 はじめのうちは、疲労のことを考

えて、三十分くらい、早く帰しております。

三浦 私どもでも、四、五月頃そうしております。

津守 三才児を迎えるには、今お話に出たように、先生が三才児の心身の発達段階を知って、やさしく、やわらかい態度であること、もう一つは、部屋の環境を家庭的にし、また疲労を感じさせないように工夫をすること、などが、重要な点でしょうね。

### 保育目標はどの程度におくのが適当か

津守 つぎに三才児の保育の目標は、どの程度に考えたらよいかをうかがわせていただきたいと思います。

川崎 私もその点が一番考えなければならぬと思います。それを誤ったらむしろ、三年いたために幼稚園ずれがした、などという結果ができてしまいます。先ばしつたいき過ぎになっても困り、はつきりし

た線があるよよいと思います。

原田 三年保育の子どもたちは、ごっこあそびなど、まとまったものはまだしておりません。生活の基本的習慣をつくるだけで一年間を過しております。ふだんの遊びを見ている、ままごとなどいっしょにすわって遊んでいるようでも、一人ひとりばてんでんばらばらなことをしているような状態です。

津守 関先生、目標をどの辺においていらっしゃるのでしょうか。

関 三才児でも大きい組ですが、始めはお手洗いとか生活習慣を基本におき、六月頃から友だちといっしょにあそぶことを目標にしております。二学期には自分のことは自分ですることを目標にし、保育内容の点では、個人個人には目標をたてていますが、全体に対しては大きな目標をもっておりません。

堀合 毎年そのときの子どもの状態差がありますが、大きな筋は、健康で幼稚園

の生活になれること、基本的習慣を身につけることですね。

及川 それが三年保育の本体ですが、これをおかあさまたちにもよく理解させてほしいですね。

### よい生活習慣をつけるには

津守 生活習慣ということが出ましたが、その点で三才児が無理なくついてくるのは、どの程度でしょうか。

原田 集団生活に関して、たとえば、ぶらんこをかわるということでも、子どもによつては、一学期かかりますね。

川崎 自分のものを自分のひきだしにしまうという後片づけは、割合早くできますが、砂場などで共同の遊具になるとなかなかしません。四才の子どもを誘っていっしょにしまってもらうように気をつけたりしました。

及川 昨年堀合先生の組では、順を守って並んで歩けるようになったのはいつころでしたか。

堀合 六月頃までに並んで歩けるようになりましたが、先生がみえなくても長い廊下をきちんと順を守って歩くのには、一年間くらいかかりますね。

関 二学期頃から着物のぬぎきなども自分でしはじめました。

原田 着物のぬぎきといっても、それに適した形にできている着物でないと無理ですね。

守永 私の組は、三才でも小さい方なので、まだなかなか身体測定のおりなど、全部というわけにはいきませんが、オーバリーを着たりすることはこの頃できるようになりました。

関 三学期になると急に進歩するよう自分で着たり、友だち同志手伝って着たりする気持が随分できてきました。

石黒 それで三年保育の終り頃までにほ

とんどできるようになり、こちらもこの位になるとできるものだという観念を持っていたところ、四月に新しくはいった四才児が全然できないので、びっくりしたことがあります。

及川 着るものを作る人も、子どものことを考えて、シャツのボタンなど大きくてはめよいのにしたりしてほしいですね。

原田 着るものでは、ボタンが後がけのものが多かったり、あみあげの靴だったりして、子どもには無理なものが多いですね。おかさま方に、下着から指導する必要があるですね。長さの方などでも十分な丈が使ってなくて、着ているものが上と下にわかれて、おなかを出していたりしますね。

堀合 お食事のことですが、始めはほとんどの人がおさじで、そのうちだんだんおはしになっていきましたが、三学期までおさじの人がみられましたので、今度は大きい組になるのだからおはしの方がよいと話

しました。

津守 具体的な問題がいろいろ出ましたが、食事、手洗い、衣服の簡単なぬぎきが、一年かかってできるようになるといところが目標で、先生は、一人ひとり指導することになりました。

### 三才児に適した活動および材料

津守 つぎの問題として、三才児には、どんな活動が適当でしょうか。集団あそび、個人あそびは、どんな内容をもったものかよいでしょうか。

関 三才児ではこちらから、こんな遊びをとテーマをもち出さないで、自然のあそびのままその中から発展させるといふところが大切なことじゃないでしょうか。自然の遊びというと、女の子はままごと、男の子は電車ごっこが一番発展していますね。そうやってあそんでいるうちに、あそびの

内容が次第に変化し、発展していくのじゃないでしょうか。

津守 男の子は乗りものあそびなどをしきりにやって、また盛んに砂場を利用していることが目につくように思いますが、石黒先生の組では昨年度どんな遊びをしていましたか。

石黒 私の組でも男の子は乗りものあそび、女の子はままごとが一番盛んでした。

四才になつたこの頃は、男の子の遊びと女の子の遊びとがはっきり分れています。三才のときには、ままごとにも女の子と同じくらいの人数の男の子がまじってやるということが特長です。そして大がいの子がままごとには参加しています。

守永 私の組でもままごとと乗りものあそびが盛んです。

石黒 ままごとと始めのうちはばらばらで勝手なことをやっていますが、だんだんにおとうさんやおかあさんという役割が出てきます。一学期の終り頃でしょうか。二

学期になりますと、ままごとが幼稚園ごっこになり、三学期にはお店やさんごっこになって、幼稚ながらもいろいろの遊びがみられるようになりました。そして、三才の終りから四才にかけて、テレビ遊びが盛んになって、部屋中がテレビ遊びになりました。

原田 映画やテレビの影響からか、私どものところではちゃんばらや警官ごっこなどもずいぶん流行しています。

及川 そういう周囲の環境から、遊びが影響をうけることも大きいですね。渡辺先生のところは日本橋の真中で、その点からいろいろおもしろいことも見られるでしょう。

渡辺 こちらは、飲食店などをやっている家庭が多いので、ままごとでもレストランをつくったり、お皿をつんだりして遊んでいます。

津守 渡辺先生の組は、三才児、四才児、五才児の混合組とうかがいましたが、大き

い子がいっしょのとき、ままごとで三才児はどんな役をして遊びますか。

渡辺 大きい子といっしょになって遊んでいます。やはりままごとの中では赤ちゃんになって満足しています。こういう点を考えると、ときにはおとうさんやおかあさんにしてあげたいと思いますし、いつも大きい子といっしょの混合編成は考慮せねばならぬ問題点があります。

津守 部屋の中の遊びのことがいろいろ出ましたが、外の遊びでは三才児はどんなことをしていますか。

石黒 三才の三学期ごろから、おにごっこやかくれんぼが始まります。もちろん、鬼がだれかを追いかけるというようなきりした意識をもって統制した行動がとれるようになるのは、三才では無理です。先生といっしょになって、かけているのがおもしろいというのが最初の段階でしょう。

「花いちもんめ」などの戸外遊びも喜びますが、やはり先生にはいってもらうからで

きるのです。

守永 運動具はぶらんこが一番盛んです。始めのうちにはこわがっても、おもしろくなると何回でもくりかえしてやっています。鉄棒なども先生が手をかしてやると、しようしようときそいに来ます。が、いして外遊びは、始めのうちには自分から出かけていくことが少ないように思います。日がたつにつれ、自分でいける範囲がひろがって、生活の範囲がひろがっていくのがわかります。

及川 三才児では、つくるものはどうでしょうね。

石黒 つくるものはいいてい先生といっしょにつくることが多いと思います。切りぬくことなど個人差が大きいので一がいにいえませんが。私の組では、お面をつくらたことがたいへん喜ばれました。つくり終ったらうちにもって帰るよりほかないよいうなものよりも、つくったもので遊べるものの方がよかったと思います。

川崎 堀合先生、リズムは三才児ほどの

程度やつたらよいのでしょうか。

堀合 三才のときには技術的な効果は期待しないのですけれど、将来何かの役に立つ基礎をつくっておくという気持でやればよいでしょう。そういうことは三才児にとって大切ですね。

動きの面では、音楽をきいて動ける表現をするということこそ三才児なりにぞみますし、音に合わせて歩くことも大切です。楽器は、三才児ではハンドカスタだけで一年間ずいしてよいでしょうし、歌はみんなで楽しんどうたうことでよいと思います。そして無理のいかないう程度に指導を加えていくのですね。

#### 混合編成の場合の問題

津守 先ほどちょっと出ましたが、四、

五才児の中に三才児がはいっている場合、

いろいろと問題があると思いますが、みなさんのところでは、いかがですか。

原田 私どもでは、四才児三十余名の中に三才児を四名入れておりますが、基本的な生活習慣のできることを条件としてとりましたので、それほど大きな差はありませんでした。やはり疲労は大きかったようです。

渡辺 年長児がいろいろと世話をしながらたりするためか、三才児はそれに頼りすぎるという傾向がみえております。

三浦 おゆうぎなどは、四、五才児といっしょでは無理がありますね。

渡辺 三才児は特別あつかいでグループも、わけてありますので、はじめは五才の子どものあそびにはいらないで自分たちでままごとなどしております。最近、特別扱いに満足しなくなり、大きい子の邪魔になつたりしていざこざを起したこともあります。

及川 年令の大きい人につられて、要求の高くなる人もいますでしょうし、無関心の

人もいますけれど、材料だけは同じように用意するといでしょうね。

津守 渡辺先生のところでは、大きい子どもが遊具を独占してしまおうということはないですか。

渡辺 むしろその反対で、五才児は、僕たちは大きいから後でいいといういたわりの態度に出ますね。

及川 ここでも昔、大きい人が小さい人を世話するという意味で、五才児と三才児といっしょの組にしたことがありましたよ。

津守 三才児だけの組と、五才、四才、三才の混合、または三、四才混合の組とは、どちらがのぞましい形なのでしょうか。

及川 入園したてには、三才児なりの環境がほしいですから、三才児だけの組が必要ですが、保育内容の点からは、大きい組の様子もみられるような広範な環境がほしいと思います。いろいろな接触があることも大切だと思います。

原田 大きい人といっしょだといつもゆずってもらえる立場におかれますので、やはり独立した環境がほしいと思います。

津守 混合編成だと、大きい子が小さい子をかわいがるという利点がありますが、本体はやはり三才児が独立するのがのぞましいというところに落ち着きますかね。

津守 つぎに、三才の組から来た子どもと、四才からはいった子どもとは、差が見られるでしょうか。ご経験からいかがですか。

関 三年保育一年すごした子どもと、四才からはいった子どもとは当座はもちろん違いがありますけれど、卒業する頃には個人的な違いの方が大きいですし、いちがいにはいえないと思います。

堀合 一年間多く幼稚園に通ったということの効果は、その個人にとってはあると思います。それから、人格的な面では、幼稚園ずれするところではなくて、長くてだけ豊かな人格が築かれると思います。リ

ズムなどは、差が顕著ですね。

津守 まだ話し残したことがたくさんあるようですが、時間もきましたので、今日はこのへんできり上げましょう。今日のお話をうかがつて、三才児は、四、五才児よりも一層周到な準備と心づかいとが必要なきことが分つたように思います。もうじき、三才児も四才になります。新しい子どもたちが加ってから、また集ってお話したいと思います。それでは今日はありがとうございました。

## 幼児の教育内容と

### その指導

お茶の水女子大学附属幼稚園  
幼児教育研究会編

二〇〇円 下 三二円

………フレールベル館発行………